★学習や生活について　✿よい傾向　➽気がかりな傾向

《家庭や地域に関すること》

✿多くの児童が朝食を毎日食べています。
✿地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童が多くいます。
➽学校の授業時間以外で、1日当たりの勉強時間が、全国及び県の平均と比べて少ない傾向にあります。
➽学校での悩みについて、親や家族と話す頻度が全国及び県の平均と比べて少ない傾向にあります。

《学校に関すること》

✿多くの児童が学校に行くのが楽しいと思っています。
✿多くの児童が自分と違う意見について考えるのは楽しいと思っています。
✿学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができているという児童が多くいます。
✿授業や学校生活で、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいるという児童が多くいます。
✿国語、算数、英語の勉強が好きだと回答する児童の割合が、全国及び県の平均と比べて多いです。

《自分自身に関すること》



✿多くの児童が将来の夢や目標を持っています。
✿自分にはよいところがあると思っている児童が多くいます。
✿人の役に立つ人間になりたいと思っている児童が多くいます。
✿人が困っているときに進んで助けることができる児童が多くいます。
✿多くの児童が友達関係に満足しています。

《タブレットやPCを使った学習に関すること》

✿タブレット・PCなどのICT機器を使う学習において、次のことができるという児童が多くいます。
・文章を作成すること
・インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べる）こと
・情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）こと
・学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成すること

学力面との関係で分析すると

・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
・分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。
・自分と違う意見について考えることを楽しいと感じている。
・学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる。
・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる。
・読書に親しんでいる。

上記の項目にあてはまる児童ほど、教科の正答率が高くなる傾向がうかがえます。